

1つの科目に対して、
複数の講師の方がいるという
講師陣の厚みが魅力でした。

基礎を徹底する講師、体系的な理解を促す講師等、教え方にそれぞれ特徴があり、自分
にあった教え方を選択できることで効率的に学習することができました。 塚本 太一さん

鑑定理論の先生は
教え方が神レベルです。

受講生の目線に合わせて講義をしてくださるの
で質問もしやすかったです。とても親身に対応し
てくださり先生方には感謝しかありません。正に
TAC最強講師陣です。 五明 未来さん

実際に鑑定士として仕
事をされている鑑定理
論の先生方に加え、**一般
教養科目・民法・経済
学・会計学**でも**実力
ある講師の先生が登壇**
され勉強に励むことが
できました。何を覚え、
理解すれば試験に合格
できるのかを端的に教
えて頂くことができ今
の合格を勝ち取ること
ができたと思います。
自分は体験授業を受け
てTACに決めました
が、百聞は一見如かずと
言うようにまずは体験
授業で先生の生の講義
を聞くの良いと思いま
す。きっとTACで頑
張ろうという気持ちに
なるはずです。

池田 陽朝さん

全受験生に改めて認識してほしいのが、

TACの全国公開
模試での順位が
本番でも確実に
反映される

こと。そのため、まずは1回目の模試で自分の弱点を
発見し、2回目の模試までに確実に克服することが重
要です。公開模試が本番で同じレベル感で戦えること
が何よりも良かったです。 清野 将士さん

TACの圧倒的合格者占有率を目にした時、

TAC以外の選択肢が
頭の中から消えました。

小澤 堅成さん

鑑定理論 論文特効ゼミのテキスト

は秀逸です。これ一冊繰り返し、

論文対策は十分だと思います。また、

経済学は先生のレジュメを理解

できれば経済の7割は終わったこと

になると思います。

金井 宏之さん

勉強する道具、
環境はTACで整っている

と思うので、あとは本人の心構え次第で十分に合格できる試験だと
実際に受験してみても思いました。短期集中あるいはコツコツとそれぞ
れにあった勉強スタイルで、教材、講師の方などをめいっぱい活用して
合格目指して頑張ってください。

鶴 祐輔さん

なによりも答練です。本試験では答練や総まとめ講義において取り扱
われた内容がたくさん出題されて、
「これはいけるかもっ!」と
心の中でガッツポーズをしながら
解いたのを覚えています。

鑑定士試験の受験生はほとんどがTAC生なのでTACで出た基本
問題を全て解けるようにしておけば、安心です。 大島 智優さん

全ての科目に共通して講義
の内容が明瞭で分かりやす
く、合格を勝ち取るため
は何をしなければならな
いを明確に示していただ
け。また、理解できなかった
点は講義の後にその場で質
問することができるので、
疑問点を家に
持ち帰ること
もありません
でした。

新橋 信仁さん

不動産鑑定士試験は難易度の高い試験ですが、努力すれば必ず合格できます。高い目標と
最後まで諦めないという強い気持ちをしっかり持って、TACを信じてがんばってください。

TACの講義を受講することは
合格への最短ルートです。 山崎 貴史さん

学問としてというよりも、
合格の近道を示してくれます。

これはどの先生も同じで、質問にいくと「どうすれば点がと
れるようになるか」という視点から教えてくれました。また
厳しい言葉をもらうこともあり、緊張感もって勉強できま
した。特にアクセスにおいて、点数別に傾向と対策を教え
てくれる先生もいました。本試験も相対評価なので自分の立
ち位置を知ることができて非常に助かりました。信じるこ
とができる先生方だったので、言われたことをやったら点が
とれるようになりました。 野堀 恭兵さん

テキストは記述量が
充実しており、
「これさえやって
いれば大丈夫」という
安心感がありました。

また、答練の回数が多いので、答練の復習をす
るだけで出題範囲の大半をカバーすることがで
きました。闇雲に過去問題を解いていくよりも効
率的に学習が進められました。 樋口 麻央さん

他の受験生が解ける問題を解けることが資格試験合格の王道との考えから、

合格占有率が高いTACを選択しない
こと自体リスクが高い

確実に効率よく合格するために洗練さ
れているという印象がありました。
特に教養科目は出題範囲が広く、試験
対策のために厳選して作成された
このテキスト
さえやって
おけば良い
という安心感がありました。

松本 幹久さん

TACを受講して一番良かったと思うこと
は、どの教科も講師の先生方が何人もい
らっしゃるということです。何人も講師
の中から、自分にあった講師を選んで質
問できるという点は他の予備校にはない
TACの長所だと思います。

鑑定理論は基本テキスト以上の教材はあり
ません。入門から合格まですべてこの
一冊でまかなうことができます。答練は貴
重なアウトプットの場であり、自分の実力
を測り、現状の理解を明確にできる他、
本試験を想定した時間配分感覚を磨く
という意味でも有意義だったと思います。

長宗 翔一さん

講師陣は勉強のプロであり、

教え方、人柄
ともに非常に
素晴らしかった

です。そのため、講師陣を信じて言うとおりに勉
強すれば、合格レベルに達することができると思
います。また、みなさんとても質問し易く、分かる
まで教えてもらえる点も非常に良かったです。
TACの答練とはほぼ同じ問題が本試験で出題さ
れること等から、試験委員はTACの答練を参
考に問題を作成しているといわれています。な
ので、TACの答練（応用、直前答練、全国模
試等）、教材さえ完璧にやっておけば、十分合格
レベルに達することができると思います。そのた
め、何を勉強すれば良いかが、明確でした。その
点が非常に良かったです。

水野 良太さん

教材はどの教科も十分な量
と内容で、TACの教材だけ
で全ての試験対策ができた
。特に答練については、論文
を書く練習としても、暗記や
復習のための教材としてもと
ても役立ちました。

名古屋 瑠花さん

答練については、基本問題から、本番向けの難問・奇問まで用意

されており、それを段階的に出題しており、答練だけでもステップ
アップが図れるようになっていました。テキストについても特に教
養科目のように範囲が広くどこから手を付けてよいかわからないよ
うなものを最低限にまとめてあり使い易かったです。受験生時は
不安もありましたが、今は

「これ以上もこれ以下もないもの」
それがTACのテキスト

であつたと思います。

北村 亮二さん

合格者の多くがTACを利用していることから、
TACで勉強すれば間違いはないという
安心感を得るためにもTACを選びました。また

1年で短答と論文の
一発合格が可能な
カリキュラム

だったので、TACを選びました。

高橋 洋介さん

講師の解説は

「いかに点数を取るか」という点に特化

しており、非常に実践的なものでした。また、講師作成のレジュメを読むことを通じて不動産鑑定士試験で高い評価を
得ることができる答案のイメージをつかむことができました。

上杉 良羽さん

TACの最大の魅力は
講師の先生方に尽きる

と思いますが、

特に思い出深い先生を挙げさせていただきますと、民法の先生で
す。先生の授業は本当に面白く、日曜はお話を聴けるのが楽しみで
した。答えが分かる人は挙手させられ、たまに当てられますので毎
回真剣勝負のつもりで聴いていました。 飛永 光信さん

どの科目の講師も大変熱
心でメリハリのある講義を
されていたので1時間自
習したことが数分の講義
で氷解することも多々あ
り、講義の重要性を痛感
しました。また講義の合
い間のちよつとした雑談の
中にも受験生が陥り易い
誤解とか実務の話や実務
上の問題点などテキスト
を読むだけでは得られな
い貴重な話も聴けて大変
役に立ちました。そして
質問が少しずれていよう
と真摯に答えてくださり
感謝しています。

軍司 康晴さん

合格者のほとんどがTAC受講生ですから、

TAC の公開模試は実質的に
本試験と変わりません。

その年鑑定士試験に合格しようと思っている人は、必ずと言っていい程この全国公開模試
を受講しているはずですから、受験生における自分の位置を把握するためには必須の答練
となります。

谷崎 将さん

答練の内容が他校のと比べて本試験向きで実際に今年度も多くの的
中問題が出題され驚きました。また基本テキストは初学者でも入りやす
いようにできており、そのうえ実践的でした。特に

教養科目の基本テキストは
それだけ勉強すれば合格レベルに
達するのではないかと

田中 裕一朗さん

ウェブで視聴できるので、
世界のどこで
も授業が受け
られる点、教
材の質の高さ
は大変満足
しております。また、採点
済み答案がPDFで確認
できる点も、DVD受講
生としては大変助かりま
した。

齊藤 嘉一さん

理解が
深まる程に
驚嘆しました。

特に直前答練は受験生の直前期の悩みに全て成
果物で答えてくれ、答練に救われる思いでした。

南川 しのぶさん

TACを選んだ主な理由は圧倒的な合格者数ですが、
孤独がかつ長期間にわたる受験勉強において講義における
講師陣の熱い思いが伝わり
「やる気」と「安心感」が得られた
ことや、受験生の熱気があふれる自習室で集中して勉強ができたこと
TACの選択理由の大きなものだと思います。

松永 佳範さん

板谷 真一郎さん